

元気がわら版

庄原市社協だより5月号【Vol.109】

～あふれる笑顔この地域に～ おでかけ応援隊



「住み慣れた我が家で暮らし続けたい。」
きっと誰もが願っていることです。
おでかけ応援隊事業は、在宅生活に欠かせない
通院や社会参加を支援し応援する
在宅福祉サービスです。



P1・・・おでかけ応援隊

P2・・・ //

P3・・・ボランティア活動紹介・福祉出前講座

P4・・・元気報告 庄原・西城・東城・口和

P5・・・元気報告 高野・比和・総領・事業紹介

P6・・・よろず相談・福祉活動応援事業・協力寄付

P7・・・寄付金

P8・・・地域のものがたり(東城)・広告

加齢や傷病等で移動が難しくなると、それまで出来ていたことをあきらめることが増えてきます。

「きちんと通院してほしい」「これまでどおり地域の行事や交流会に参加してほしい」「これからも孫の運動会や結婚式などにも出かけてほしい」。利用者、そして家族が住み慣れた地域社会の中で安心して生活していただけるよう多くの人々が応援しています。社会福祉協議会の各地域センターには、車いす対応の福祉車両があります。

応援その1

63名が運転ボランティアとして登録、活動中!!



才木 すぎ江さん（口和町）

「自分が今出来る範囲でお手伝いさせていただいています。顔見知りの方も増え、車中の会話も楽しみです。」



石原 行雄さん（総領町）

タイヤ交換の季節になると、決まって声をかけてくださる運転ボランティアさん。いつもありがとうございます!!

応援その2

行政補助のほか個人・企業・商店の協力寄付により実施しています。

平成25年度は282口の協力をいただきました。



協力寄付者様の声

- 市内を走る『おでかけ号』は気になっていました。協力の仕方がわからなかったのですが、訪問していただき説明を受け、賛同し協力させていただきました。
- 以前、家族が社協のお世話になりました。恩返しも兼ね、少しでも地域のお役に立てるならと思い協力しました。



利用対象者は

- 日常生活において車いすを利用されている方。
- 人工透析を受けており、車の運転ができず家族の協力が得られない方。
- 要介護状態で公共交通機関を利用しての外出ができない方。
- 介護なしでの外出が困難な方。



本事業に関するお問い合わせ等は各地域センターまでお願いいたします。
～本事業は庄原市の補助事業として実施しています～

ボランティア活動紹介

たくさんのボランティアが活躍!!

～4/13しょうばら相扶春まつり～

当日は小雨の中、高校生や県立大学生をはじめ、企業の方など大勢のボランティアさんが活動されました。



「高校生や大学生、若い人が頼もしかった!!」

永山 充子さん(ほほえみの会・西本町)

相扶園には親戚が入所しているということもあり、顔を見に行きがてら、7～8年前から春まつりのお手伝いをしています。

当日は、おまつりの食事の片付けを中心に手伝いました。昨年に比べて、ゴミの量が減ったような気がして、施設の職員さんの工夫かなと感じました。

高校生や大学生など学生のボランティアもたくさんおられ、てきぱきと活動されていた姿を見て、頼もしく思いながらボランティアを終えました。

老人ホーム寿園 相扶園より

老人ホーム寿園・相扶園では、入所者と地域の方々、ご家族を含めた交流行事として、「しょうばら相扶春まつり」を毎年4月に開催し、本年度で18回目となりました。この行事は、前日の準備、当日の運営スタッフ、バザーでの販売等に多くのボランティアの協力をいただいています。庄原市ボランティア連絡協議会の皆さんには、前日の準備や当日の環境美化担当として、入所者の皆様やご家族と関わりながら、イベント全体の運営に参加していただいております。楽しい会場の雰囲気づくりに感謝しています。今後も、皆様の支えをいただきながら開催して参りますのでよろしくお願いいたします。



福祉出前講座



福祉に関することならお任せください!!
「これが知りたいなあ」「これが気になるなあ」
「こんな体験してみたい」などの声にお応えします。

メニュー	内容
社会福祉協議会の活動	在宅生活を応援する、社会福祉協議会の活動・役割についてお話しします。
地域の支えあいの仕組みづくり (おたがいさまネット)	住み慣れた我が家や地域で、安心して暮らすために“見守りや支えあい”について一緒に考えましょう!
ボランティアってなあに?	「ボランティアとは?」「どんな活動があるの?」自分に出来ることについて一緒に考えましょう。
高齢者疑似体験	腰が曲がったらどんな感じかなあ?視力が低下してきたらどんな感じかなあ?様々な体験グッズを身につけて感じてみましょう。
車いす体験	色々な車いすがあります。車いすを押すコツや注意点なども知っておくと必ず役に立ちますよ!
在宅介護 あいうえお (排泄・更衣・移動等)	力まかせの介護では身体のおちこちに負担がかかって大変!上手な介護は「無理なく・無駄なく・負担なく!」ですよ。
介護保険について	知って安心!介護保険について一緒に考えましょう!

* 出前講座の実施時間や内容の詳細については事前に打ち合わせをさせていただきます。
上記以外にも、できる限りご要望にお応えします。気になる題材などありましたら、お気軽にご相談ください。

地域の集まり・学校・サロンなどで是非ご利用ください。お問い合わせは、各地域センターまでお願いします。

庄原地域センター

0824-72-7120

ちょっと一緒にお手伝い～やまびこネット365事業～

「今までは、自分たちで窓拭きをすることができとったんじゃが、入院してから二人とも体力が落ちて少し動くだけでもしんどくなるんです。何か良い方法はないですか？」とご相談がありました。

掃除道具は利用者さんにご用意いただき、2名のやまびこ協力員さんと一緒に活動開始。窓の内側で手の届く部分は利用者さん、高い部分や外側の窓はやまびこ協力員さんと役割分担。2時間で窓拭きが完了しました。

今まで自分でできていたけど、高齢や病気などで難しくなったことはありませんか？

そんなちょっとした困りごとを、一緒にお手伝いをするのが“やまびこネット365事業”です。まずは、地域センターへお気軽にご相談ください。



西城地域センター

0824-82-2953

みんなが主役のファッションショー

今年も、多くのボランティアが協力し開催された「しあわせ館まつり」。ステージでは、地域の方の歌や踊りのほか、ファッションショーが行われました。子どものために手作りされた洋服や新婚旅行の時に着たワンピース、娘のために仕立てた着物や昔の花嫁衣装など、町内から寄せられた“思い出のたくさん詰まった服”に、28名のモデルが袖を通し披露されました。モデルはもちろん、服を提供した方や着付けをして下さった方など、みなさんのイキイキとした笑顔でステージが盛り上がりました。来館者だけでなく、ボランティアの方も楽しまれている「しあわせ館まつり」は、西城の元気づくりにつながっています。



東城地域センター

08477-2-0488

地域を自分たちで見守る・育てる

地域の福祉力とは、普段からの声かけ・見守りの仕組み(取組み)が、どの程度できているかどうか？そして、地域(強み・課題)をお互いに知ることから始まります。その中で、お互いが相手の立場にたって『聴くこと・つなぐこと・できること』を取組むことで地域は育っていくのではないのでしょうか。

誰もが『ちょっと助けたり・助けられたり』そんな関係が行き交う地域であって欲しいと思います。

これからも社会福祉協議会は、地域と一緒に支えあいの仕組みづくり“おたがいさまネット事業”に取り組んでいきます。



帝釈地区・支えあいを考える集いの様子

口和地域センター

0824-89-2320

ゆずりあい そのやさしさも おもてなし

4月9日、「春の全国交通安全運動」期間中の取り組みとして、JAライスセンター待避所に交通安全テント村が開設され、交通安全意識の高揚を図られました。

新入生が登下校を始める時季ということもあり、口南小学校の児童や口和町交通安全対策協議会の会員が、通行するドライバーへ交通安全啓発チラシと児童の手作りキーホルダーを渡し「交通安全お願いしまーす」と呼びかけると、ドライバーの皆さんも子供たちの元気な声に「ありがとう、気をつけます。」と笑顔で答えておられました。

この運動を通じ、広く交通安全思想の普及、浸透が図られ、交通ルールの遵守と正しい交通マナーの実践が習慣付き、交通事故防止につながればと思います。



高野地域センター

0824-86-3044



毎月の参加をめざして!♪

「毎月参加を目指そう」「自分の特技を發揮しよう」を今年度の目標に、毎月、障がい者ふれあい教室を実施しています。

4月はお花見に出かけました。桜の木の下でお弁当。この場所で集まりをされていた地域の方

が顔を見に来てくださり、一曲歌を歌いました。

天気も良く、今年度、新たに1名の参加があり、さい先のいいスタートです。

この会は社会福祉協議会の職員が係らせていただいておりますが、是非、地域の皆さんのボランティア協力をお願いしたいと思います。

障がい者のみなさんの、出かけるきっかけの場、みなさんの“いい笑顔”“元気”になれる場を一緒につくっていきましょう。



比和地域センター

0824-85-2300



おかげさまで3周年目!!

ゆめのいえのみんなと一緒に「自分たちのできる事探し」から始まった「ゆめカフェテリア」も、早いもので3周年目に突入しました。最初は、「受け入れてもらえるだろうか」と半信半疑でしたが、今ではコーヒーが平均20杯以上、多い日では30杯以上出て大忙しの日も!!それもこれも地域のみなさまのおかげです。「ここになら来れるんよ。」「久しぶりの人にも会えるよね。」「楽しみにしてるんじゃ」という声を励みに、これ

からもアットホームな暖かい場所でありたいと思っています。

「ココロと笑顔が繋がるゆめカフェテリア」みなさん、是非一度お立ち寄りください。待ってま〜す♪



ゆめカフェテリア

● 開店日: 月、金 10時~12時

● 場 所: 自治振興会館

総領地域センター

0824-88-2796



家族介護者交流事業

桜の満開には間に合いませんでしたが、健康福祉センターで“お花見”を行いました。今年は総領支所長さんと4月の異動で総領町に赴任された保健師さんにも参加いただき、総勢17名の交流食事会となりました。

様々な話題で楽しい時間が過ぎる中、在宅介護の経験者である支所長さんの話は、現役介護者の皆さんの心に響くものがありました。「後悔しない介護」そのためには、①上手にストレスを発散させること。②何でも話せる仲間を見つけることなど、まだまだ介護の秘訣はあるようです。在宅で介護されている皆さん、介護者教室へも是非ご参加ください。



事業紹介 生活べんり品 福祉貸し出し事業

庄原市社会福祉協議会では、遠くに暮らす子どもさんの里帰り出産やお孫さんが帰省される際、「長期間ではないのでベビーベッドを購入するほどでもないし・・・」「車で移動するにはチャイルドシートが必要だけど、持ち帰るには重たいし・・・」等の不安に対応するため、各種ベビー用品(チャイルドシート・ベビーベッド・ベビーカー等)の貸し出しを行っています。安心してお帰りください。

そして、沢山の子どもさんの笑顔をご家族や地域に見せてほしいと思います。

お気軽に庄原市社会福祉協議会各地域センターへご相談ください。



よろず相談 のご案内



○一般相談(13:00~16:00)

毎週水曜日 庄原地域センター

第1・第3木曜日 西城地域センター

東城地域センター

口和地域センター

比和地域センター

第1・第3水曜日 高野地域センター

第2・第4水曜日 総領地域センター(9:00~11:00)

○法律相談

※予約制で一人の相談時間が30分以内です。

相談時間は12:45~15:45です。

6月6日(金)・20日(金) 庄原市ふれあいセンター

○多重債務相談

※予約制で一人の相談時間が45分以内です。

6月12日(木) 庄原市ふれあいセンター

その他の相談にも応じています。
お近くの地域センターにお問い合わせください。

お知らせ

市民活動・お互い様の
活動を応援します

「地域や団体の 福祉活動応援事業」 のご案内

地域の団体や民間福祉団体、グループが実施する地域の福祉課題解決に向けたボランティア活動、交流事業、啓発事業等を応援するため、1事業(1団体)につき総事業費の2/3(ただし、上限3万円まで)を助成します。

申請期間 平成26年4月~9月末まで。

予算 共同募金配分金を財源に、事業費予算の範囲内とします。

申請方法 総合センターおよび各地域センターにある申請様式で申し込みください。
事前に最寄りの地域センターにお問い合わせください。

市民レポート

地域のものがたり

『みんな大切な人、一人ひとりが輝き、共に生きる人づくり・町づくり』

ひきこもり家族の会“つばさ”～歩みとご支援のお願い～



●レポーター：東城町にお住まいの
宮野 昌之さん

平成21年3月、心の健康づくり講演会『グッバイ・ひきこもり』～みんなで考えよう～を契機として、東城地域を対象とした取組みが始まりました。これまでに、講演会・一般講座・体験談において、臨床心理士・精神保健福祉士・ひきこもり支援相談士の方々より、「ひきこもりの現状・大人の発達障がいに関する原因と予防」、「支援活動、ひきこもり体験からみえたこと」、「相談する勇気を出すこと」等々多くの貴重な話を聴きました。

また、市役所と社会福祉協議会の支援もあって、平成21年8月には当事者、その家族、支援者による『ひきこもり家族の会“つばさ”』が誕生しました。以来、毎月第3金曜日の午前10時から11時30分まで東城ふれあいセンターを会場に定例会を開催しています。

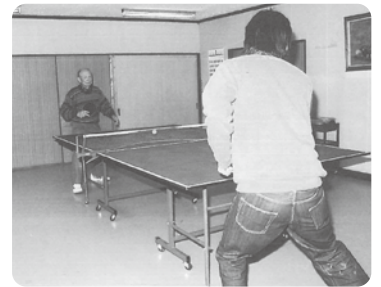
定例会では、家庭内外における悩み・苦労や近況を聴きながら、僅かでも良い状態に向いた話になると、皆さんホッとして我が事のように嬉しくなります。どうしても、本人と家族だけで悩まれることが多く、地域の理解や支えが得られにくいことが現状です。

また折々に、福祉作業所の見学や交流会(グラウンドゴルフ・オープンガーデンの見学・音楽鑑賞・クリスマス会・陶芸体験などなど)を通じてリフレッシュしながら、支えあいと絆を深めています。

今後も、ご本人やその家族の参加が増えると共に、支援の輪が少しでも広がり、一人ひとりが自分らしくなるよう理解と支援を切に願うばかりです。



一般講座の様子



交流会・参加者同士で卓球

一人でも悩まないで
まず相談してください。

業務のご案内

- 不動産の名義変更 ●成年後見
- 相続登記・遺言 ●会社の登記
- 借金の整理 ●簡易裁判所訴訟代理等

●詳しくはホームページに書いています。

庄原 司法書士

司法書士 飯田 一生
《広島司法書士会所属》

広島北部司法事務所 (訴訟代理権認定第524014号) (司法書士登録番号828号)
〒727-0013 広島県庄原市西本町四丁目20番17号 ハルナシユB2階 TEL.0824-72-2315 (要予約)

まごころツアー (庄原発) 日帰りバスコース

①6月7日(土) 宝塚大劇場「雪組公演」
大人:15,600円・小人:14,900円

②6月13日(金) 岡山新茶摘みとRSK100万本のバラ観賞
大人:8,700円・小人:7,800円

③6月22日(日) ゆったり皆生温泉と大山寺参拝
大人:11,500円・小人:10,500円

④7月19日(土) 歌手・西郷・舟木・三田さんのコンサート
大人:15,300円・小人:14,700円

備北交通では庄原発の日帰り・宿泊コース毎月多数企画しています。お問い合わせ下さい。前回の四国霊場めぐりも好評にて計画しています。

広島県知事登録旅行業第2-380号 **申込先**
(庄原)〒727-0011 庄原市東本町三丁目11番16号
備北交通株式会社 TEL (0824) 72-7440

(営業時間)月曜日～金曜日9:00～18:00 ※祝祭日を除く **たび館** 総合旅行業務取扱管理者 森久 昭博 FM (0824) 72-0610

草刈り致します 自信を持って良心的な業者宣言致します!!

草刈り・りんりんができる業務

①草刈作業 ⑤枝打ち作業
②蜂の駆除 ⑥樹木伐採作業
③除草剤散布作業 ⑦竹林等の間伐作業
④庭木の手入れ (関連した軽作業)

蜂の巣を見つけたら

- 小さなうちに対処しましょう。
- そのままにしておくともうどんどん大きくなります。
- そうすると駆除も大変になり駆除費用も高くなる可能性もあります。
- スズメバチは危険ですので、業者に駆除を委託しましょう。

見積り無料 草刈り代行サービス 草刈り・りんりん
庄原市川北町3270-7 加藤 雅

お問合せ先：TEL0824-72-5460 FAX0824-72-5462

学生の皆さんへ

専門学校や短大・大学へ通う学生の皆さん、社会福祉協議会でボランティア活動をしてみませんか。ご希望の方は、庄原市社会福祉協議会へご連絡ください。